Kure College			Year	Year 2024		Course Title	Incubation workIV			
Course 1	Informat	tion				•				
Course Co		0087			Course Categor	v Genera	I / Elective			
Class Format Seminar					Credits		Credit: 2			
			ure and Structural Engineering		Student Grade	4th	Crediti 2			
Ferm Year-round				Classes per We						
T			<u> </u>			CK Z				
Teaching Materials 自作プリン			·卜等							
Instructor		Hayashi I	Kazuhiko							
Course	Objectiv									
				白己理解を変める	こと さらにその	プロジェクト方:				
1. どのよ 2. その活 3. その自 4. プロジ 5. 1年生	うなプロシ 動が自分に 関から、次 シェクトの活 からの3年	ジェクトで何だとってどの。 なの行動を考え動において 学の体験から	をするのかを、自分 ような経験であった えて判断して決定し えて判断して決定し の活動を行う。 得られた知見を発作 接点について考察を	で考えて判断して かを自覚する。 て実施する。	決定して実施する	0				
Rubric										
			理想的な到達レイ	ベルの目安	標準的な到達レ/	ベルの目安	未到達レベルの目安			
			2,5,, 3 6,23,22				どのようわプロジェクトで何をす			
評価項目1				どのようなプロジョ るのかを、自分でき 決定して活動する。		で考えて判断して	プースのかち ウムズ来うて判除して 一			
評価項目2					経験から得た自動を考えて判断してる。	覚から、次の行動 て決定して実施す	協 経験から得た自覚から、次の行動 を考えて判断して決定して実施することができない。			
評価項目3			プロジェクトにおい を行う。			ができない。				
評価項目4			自分達が用いた諸/ 的な成果から得られ て発信する							
Assigne	d Depart	ment Ob	jectives							
Teachin	g Metho	d								
ここで言 ってみに問 Outline 解を完かし が自分に、 有して、		こった問いている。これでは、これでは、関いては、関いては、関いては、関いては、関いては、関いては、関いては、関いでは、関いては、関いでは、関いでは、関いでは、関いでは、関いでは、関いでは、関いでは、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して	ら関心や興味のあることについてテーマを立ち上げて、メンバーを募集して、活動してプロジェクトにする。 うプロジェクトとは、公序良俗に反しない範囲においてやってみないとどうなるかわからないことを先ずはや その結果を振り返って改善してまたやってみてを繰り返して、プロジェクトの意義を明確化して、その意義を う活動のことを意味する。学生はプロジェクトの活動を通して、主体性についての自己理解を深める。自己理 るいに、どのようなプロジェクトで何をするのかを、自分で考えて判断して決定して活動をして、その活動 とってどのような経験であったかを振り返り、その振り返りで得た知見を発信し且つ他人の発信した内容を共 自分の認識を相対化する活動をする。更に、自分達が用いた諸々の方法の教育的な成果から得られた知見につ し、他人と共有して、プロジェクト改善に取り組む。							
Style			<u>3、パループワーク</u> 3、グループワーク							
Notice			<u>ョ, フルーフラーラ</u> 学については、担当		時間を利田して良	 く確認して下さ	.1			
	oriation a					く唯心して「こ	V 10			
Characte	eristics (or Class /	Division in Lea	arning	<u> </u>					
☑ Active Learning		☐ Aided by IC	d by ICT		o Remote Clas	s				
Course I	Dlan									
Course I	riail	-	Thoma		1	Goals				
			Гheme				って 主体的に活動もころ総序に十六			
1st Semeste r	1st Quarter	1st	ガイダンス			生体ソークによ性を醸成する。	て、主体的に活動あうる態度と志向			
		2nd	全体ワークショップ			全体ワークによって,主体的に活動あうる態度と志向 性を醸成する。				
		3rd	全体ワークショップ			全体ワークによって、主体的に活動あうる態度と志向性を醸成する。				
		4th	チーム編成,個別だ	jイダンス 		各テーマごとに分かれて、課題設定と課題解決プロセスを理解する。				
		5th	調査活動・実践活動/講習			調査活動において課題を設定し、課題解決について立案し、実行計画を立てる。				
		6th	調査活動・実践活動/講習			調査活動において課題を設定し、課題解決について立案し、実行計画を立てる。				
		7th	調査活動・実践活動/講習			調査活動において課題を設定し,課題解決について立案し,実行計画を立てる。				
		8th	間査活動・実践活動/講習			調査活動において課題を設定し,課題解決について立 案し,実行計画を立てる。				
	2nd	9th	調査活動・実践活動/講習			課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見 つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外 部評価を受ける。				
	Quarter	10th	調査活動・実践活動/講習			課題解決のために,計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い,計画と活動実績との差異を見 つけるなど,検討活動を行う。また,必要に応じて外 部評価を受ける。				

					1			
		11th	調査活動・実践活動/講習	課題解決のために,計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い,計画と活動実績との差異を見 つけるなど,検討活動を行う。また,必要に応じて外 部評価を受ける。				
		12th	発表準備		発表準備			
		13th	発表会	発表				
		14th	レポート作成と活動内容の振り返					
		15th	レポート提出と後期の活動のため	の計画立案	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見 つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外 部評価を受ける。			
		16th						
		1st	活動内容の目標の確認	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見 つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外 部評価を受ける。				
		2nd	調査活動・実践活動/講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見 つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外 部評価を受ける。				
		3rd	調査活動・実践活動/講習	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見 つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外 部評価を受ける。				
	3rd	4th	調査活動・実践活動/講習	一つねに振り返りを行	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見 つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外 部評価を受ける。			
	Quarter	5th	調査活動・実践活動/講習	一つねに振り返りを行	課題解決のために,計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い,計画と活動実績との差異を見 つけるなど,検討活動を行う。また,必要に応じて外 部評価を受ける。			
		6th	調査活動・実践活動/講習	一つねに振り返りを行	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見 つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外 部評価を受ける。			
2nd Semeste r		7th	調査活動・実践活動/講習	一つねに振り返りを行	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見 つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外 部評価を受ける。			
		8th	調査活動・実践活動/講習	一つねに振り返りを行	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見 つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外 部評価を受ける。			
		9th	調査活動・実践活動/講習	つねに振り返りを行うしている。	課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見 つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外 部評価を受ける。			
		10th	調査活動・実践活動/講習		課題解決のために、計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い、計画と活動実績との差異を見 つけるなど、検討活動を行う。また、必要に応じて外 部評価を受ける。			
	4th Quarter	11th	調査活動・実践活動/講習	課題解決のために,計画に基づいて実践活動を行う。 つねに振り返りを行い,計画と活動実績との差異を見 つけるなど,検討活動を行う。また,必要に応じて外 部評価を受ける。				
		1			発表準備			
		12th	発表準備					
		12th 13th	発表準備 発表会		光表			
		13th	発表会		発表レポート作成:後期	期は1年間の活動	内容を総括してレポ	
		13th 14th	発表会 振り返りとレポート作成		発表	期は1年間の活動	内容を総括してレポ	
		13th 14th 15th	発表会		発表レポート作成:後期	期は1年間の活動	内容を総括してレポ	
		13th 14th	発表会 振り返りとレポート作成		発表レポート作成:後期	期は1年間の活動	内容を総括してレポ	
	ion Meth	13th 14th 15th 16th	発表会 振り返りとレポート作成		発表レポート作成:後期	期は1年間の活動	内容を総括してレポ	
Evaluati	ion Meth 試調	13th 14th 15th 16th nod and	発表会 振り返りとレポート作成 レポート提出	態度	発表レポート作成:後期	期は1年間の活動	内容を総括してレポ Total	
<u>Evaluati</u>		13th 14th 15th 16th nod and	発表会 振り返りとレポート作成 レポート提出 Weight (%)	態度	発表 レポート作成:後 ートを作成する.			
	武 0	13th 14th 15th 16th nod and	発表会 振り返りとレポート作成 レポート提出 Weight (%) 発表 相互評価		発表 レポート作成:後 ートを作成する. ポートフォリオ	その他	Total	
Subtotal	武 0 0	13th 14th 15th 16th nod and	発表会 振り返りとレポート作成 レポート提出 Weight (%) 発表 相互評価 0 0	0	発表 レポート作成:後 ートを作成する. ポートフォリオ 0	その他 100	Total 100	